

各位

上場会社名 株式会社 タカギセイコー
 代表者 代表取締役社長 高木 章裕
 (コード番号 4242)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 沖 孝則
 (TEL 0766-24-5522)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表しました2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,730	540	450	10	3.66
今回修正予想(B)	22,320	1,240	1,230	280	102.21
増減額(B-A)	590	700	780	270	
増減率(%)	2.7	129.6	173.3	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(2021年3月期第2四半期)	15,950	△316	△356	△543	△198.91

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内及び東南アジアにおける車両分野の受注の増加及び前回の想定為替レートに対して円安で推移したことによる邦貨換算の増収効果により、前回発表の21,730百万円を2.7%上回る22,320百万円の見通しとなりました。

損益面では、上述の増収効果に加え、邦貨換算の増益効果及び原価低減活動の成果等により、営業利益は前回発表の540百万円を129.6%上回る1,240百万円、経常利益は前回発表の450百万円を173.3%上回る1,230百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、特別損失(投資有価証券評価損)等の増加を見込むものの上述の増収効果等により、前回発表の10百万円を270百万円上回る280百万円の見通しとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大や半導体不足等に不透明感があるため変更しておりませんが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がございます。

以上